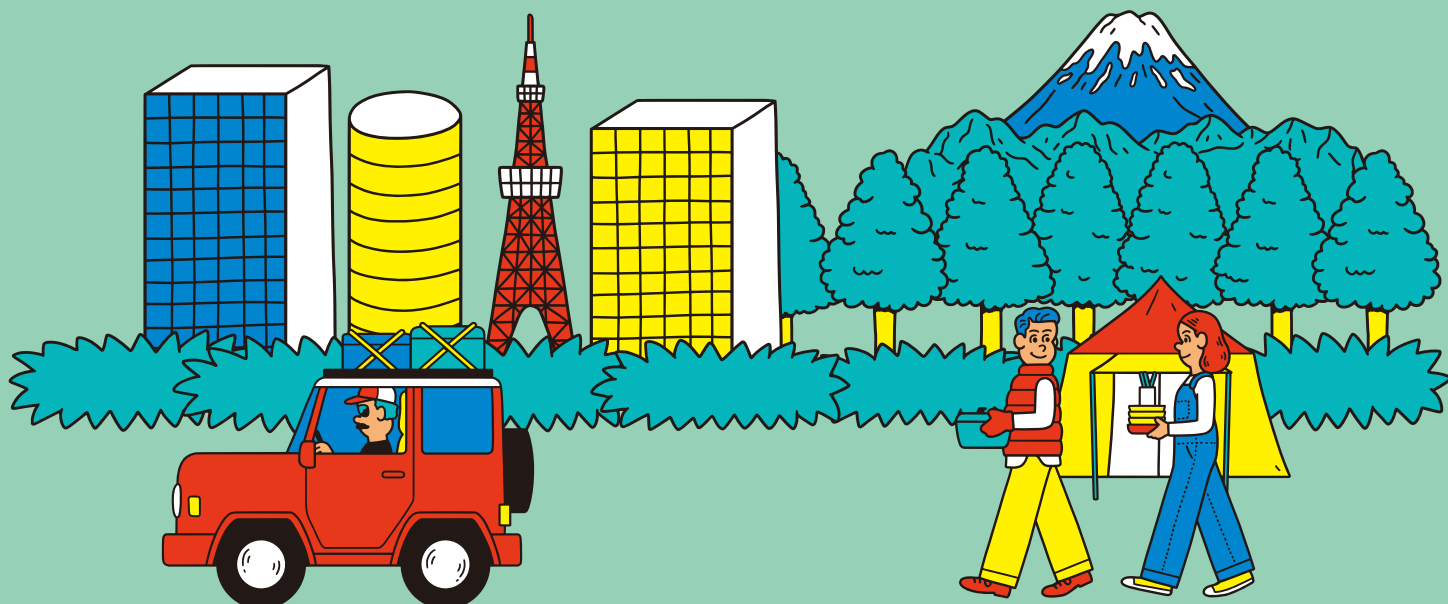




TOKYO OUTDOOR SHOW 2026
TOKYO DOG SHOW 2026

EVENT REPORT



2026.6.26 fri. 27 sat. 28 sun. in MAKUHARI MESSE





Event Outline

■名称 TOKYO OUTDOOR SHOW 2026(東京アウトドアショー2026)
■会期 2026年6月26日(金)27日(土)、28日(日)
■会場 幕張メッセ 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1 国際展示ホール1～3
■開催スケジュール
 ●6月26日(金)ビジネスデイ[業界&報道関係者、バイヤー／一般特別公開]
 10:00～18:00(10:00～14:00サイレントタイム)
 ※サイレントタイムは高校生以下入場不可
 ●6月27日(土)一般公開日 10:00～18:00
 ●6月28日(日)一般公開日 10:00～17:00

■主催 TOKYO OUTDOOR SHOW 実行委員会
■企画制作 株式会社三栄
■後援 環境省／観光庁／千葉県／千葉市
■特別協力 幕張メッセ

■入場料
 <前売入場券>
 26日(金) 特別入場券¥1,500、27日(土)、28日(日)入場券¥1,000
 <チケット取扱いプレイガイド>
 イープラス、ローソンチケット、楽天チケット
 <当日入場券>
 26日(金) 特別入場券¥2,000、27日(土)、28日(日)入場券¥1,500
 <VIP入場券>
 26日(金)、27日(土)、28日(日)¥18,000
 ※本イベントは保護者同伴に限り、小学生以下入場無料

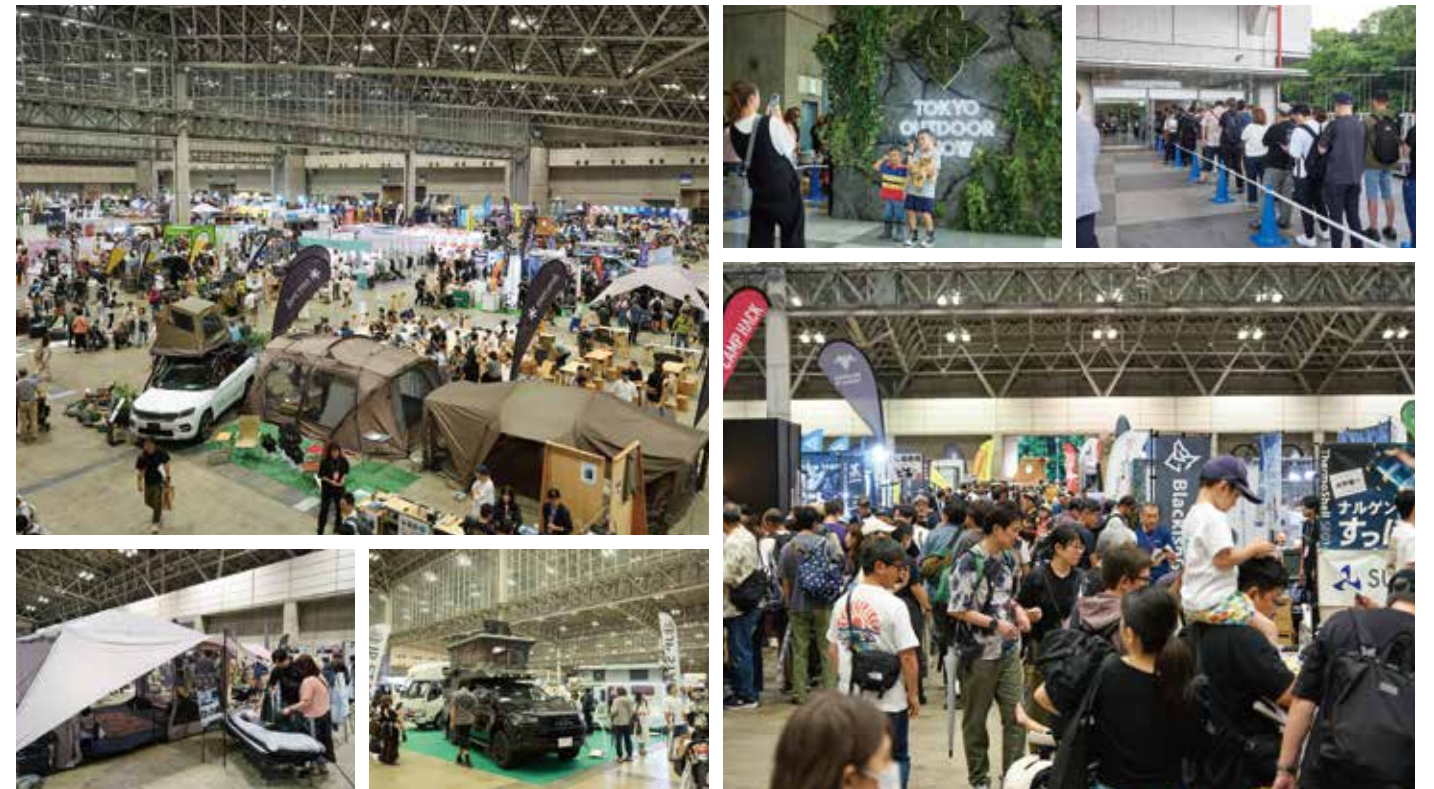
Report

●参加人数(前回実績/前年比)
 6月26日(金) 曇りのち雨 10,013名(9,566名／104.7%) 6月27日(土) 雨 17,247名(18,519名／93.1%)
 6月28日(日) 曇り時々雨 20,417名(18,996名／107.5%) 会期中合計 47,677名(47,081名／101.3%)

●出展社数
 TOKYO OUTDOOR SHOW 2026 226社 TOKYO DOG SHOW 2026 75社 合計301社(290社／103.8%)

●ブース総数
 TOKYO OUTDOOR SHOW 2026 689小間 TOKYO DOG SHOW 2026 94小間
 合計783小間(756小間／103.6%)

●プレス/インフルエンサー/バイヤー 697名



悪天候の中での開催ながら、動員数・出展社数ともに昨年初えを記録。多様化するアウトドアカルチャーを体現した13回目のTOS。

「多様で最先端のアウトドア」をテーマに掲げ、キャンプだけでなく、新たに「ラン(Run)」を取り入れたスタイルや、伝統技術・デジタルツールを融合させた関連カルチャーまで幅広く紹介した2026年のTOKYO OUTDOOR SHOW。会期中は台風7号・8号の接近に伴う悪天候の予報に見舞われたものの、トータル来場者は前年比101.3%の47,677名、TOSとTDSを合わせた出展社数は前年比103.8%の301社(合計783小間)と、昨年の記録をさらに上回る成長を遂げることができました。また、今年から新たに限定導入した「VIPチケット」により、行列の回避や専用駐車場・専用休憩所の提供な

ど、ご来場者の皆様により快適なイベント体験を提供することができました。

また、エコロジーの取り組みとして、今年はコミュニティ・プロギングイベント(ゴミ拾いランニング)の実施や、スタンプラリーの参加数に応じた「日本自然保護協会」への寄付アクションなどを展開し、来場者ならびに697名におよぶプレス・インフルエンサーの方々に、本イベントのメインコンセプト「自然に優しく、自然を楽しむ。アウトドアを通して多様性のある生活をもっと楽しむ」を体感してもらうことができました。

昨年に引き続き併催となったTOKYO DOG SHOWでは、ペットツーリズムや愛犬専用ギアの提案がより

充実し、従来のアウトドアファンだけに留まらず、愛犬家の方をはじめとした様々な来場者に参加してもらうことができ、アウトドアの魅力をよりたくさんの方に知ってもらえることができました。会場各所では、マツダと大和重工(五右衛門風呂・かまどん)によるクルマと伝統的ギアの異色コラボ展示をはじめ、アウトドア向けのアプリや家電製品の実機体験など多彩なコンテンツが人気を博し、大きな熱気を生み出しました。今後もアウトドアカルチャーを軸に、暮らしを豊かにするための様々な情報を一堂に集め、より魅力的なイベントとして発展してまいります。

Stage Contents



イモトアヤコ



井浦新、有太マン



亀梨くんのワンにヤフル！
いとうあさこ、小峠英二



タナちゃんねる、伊豆のぬし釣り



藤田香



高橋成美



南野陽子、金子貴俊



鳥井 要佑、大庭 美菜、水野 亜彩子、河野 竜二



井手大介



KEN-U、住吉暢彦



Team EAST WIND
田中正人、武井明日香



植木 香、桜子、山本博史



野川尚寛、三田正明、小島史郎、マーシー

敬称略

アクティブなライフスタイルを送る、多彩なゲストが今年も登場。

登山やハイキング、ランニング、そしてクルマ旅など、多様化するアウトドアシーンを牽引するゲストを迎えて開催されたステージでのトークショー。世界122カ国を訪問した経験を持つイモトアヤコさんが、自身の体験談やアウトドアとの関わりを振り返り、テレビ東京「亀梨くんのワンにヤフル!」とのコラボステージでは、柴犬の小峠英二さん(バイきんぐ)、三毛猫のいとうあさこさんの二人が、スゴ技をもつワンちゃんを会場で大捜索。俳優・クリエイターの井浦新さんとアーティストの有太マンさんの二人は「自然とつながる暮らしのかたち」をテーマに対談。元フィギュアスケート日本代表の高橋成美さんは自身のアウトドア視点での楽しみ方を教えてくれた。南野陽子さんと金

子貴俊さんは、BS朝日「そこに山があるから」の連動企画で、登山や外遊びの魅力を語ってくれた。

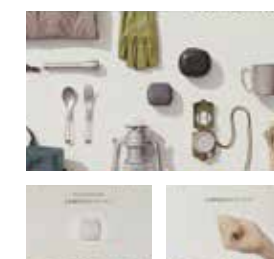
人気アウトドアYouTuberのタナちゃんねるさん(TOKYO CRAFTS)と、伊豆のぬし釣りさん(HILLS FIELD)の二組は、キャンプカルチャーのリアルを語るクロストークを展開。東北大学教授の藤田香さんは、今回のエコロジーエリアのテーマでもある「GX(グリーン・トランスフォーメーション)」やネイチャーポジティブについてわかりやすく教えてくれ、日本GX総合研究所の鳥井要佑さんは、水野亜彩子さん、大庭美菜さん、河野竜二さんらと交えて、身近にできる環境アクションについて考えるクロストークを実施。アドベンチャーレースの国内第一人者である

「Team EAST WIND」のキャプテン・田中正人さんはエクストリームな世界を教えてくれた。

マーシーさん(池尻ハイキングクラブ)、小島史郎さん(瓦奇岳)、三田正明さん(The Empty Bottlers/山と道JOURNAL編集長)、野川尚寛(merino merino)さんの4名は新鋭ハイキングカルチャーの魅力を伝えてくれた。KEN-Uさん(OVERLAND JAPAN CAMP&EXPO主宰)と住吉暢彦さん(ExROVER編集長)のお二人は、広がりを見せるオーバーランドカルチャーやクルマ旅の魅力を、モデル・イラストレーターの桜子さんと、山本博史さん(フィナム シニアエディター)は、ランニングを取り巻くライフスタイルの変化や楽しみ方を教えてくれた。

ステージCM

多彩なゲストが登場するステージでは、コンテンツの前後にCM放送も行われた。今回はブース出展と合わせてアウトドアとの親和性を提案するラムダッシュバーミン、ステージコンテンツとして行われた「そこに山があるから」のスポンサーを務めるマムート、金曜日の関係者の交流イベントとして開催されたアフターアワーズの協賛ドリンクメーカーでもあるオリオンビールの3社のCM映像を流し、来場者に視聴してもらった。



Panasonic



MAMMUT

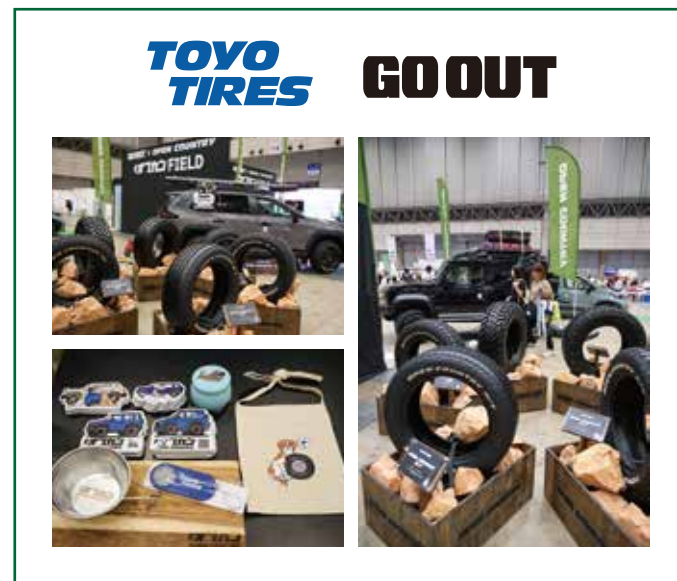
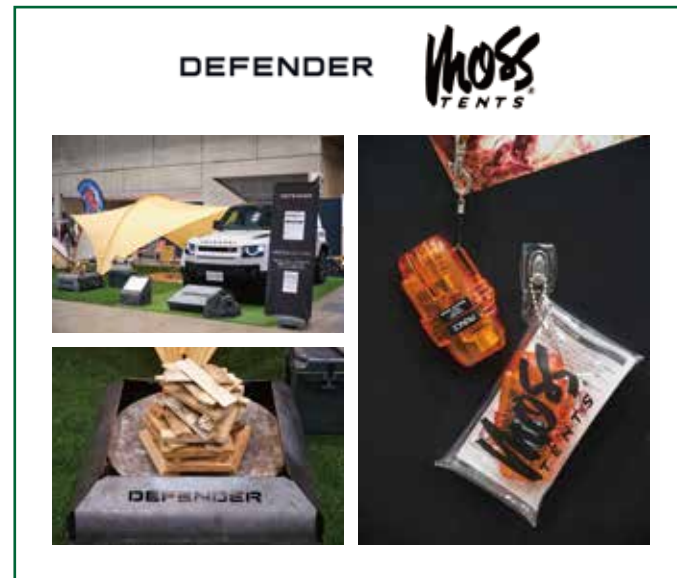


Orion

Booth Contents

Collaboration Booth

アウトドアをキーワードに、異なる企業やブランドがタッグを組んで作り上げるTOKYO OUTDOOR SHOW名物のコラボレーションブースが今年も展開された。「DEFENDER × MOSS TENTS」によるそれぞれの特徴を生かした展示空間をはじめ、「DUNLOP × L.L.Bean」の特別展示、「OPEN COUNTRY × GO OUT」のアウトドラスタイルの提案など、アウトドアとクルマの最新モデルが取り揃えられた魅力的なブースが登場。



ジムニーノマド VILLAGE

「ジムニーノマド VILLAGE」には、APIOやN's STAGEなどの人気カスタムショップが一堂に集結しました。ポップアップルーフを搭載した究極の車中泊仕様など5ドアモデルの恩恵を最大限に活かした多彩なスタイルが来場者を魅了しました。



Overland Area

長距離を旅しながら自然の中で寝泊まりするカルチャーを体感できる「オーバーランド」エリアも大盛況となりました。DELTA FORCEやHOT STUFFなどによる無骨で機能的なデモカーが並んだ。



Kid's Area

ファミリー層から大好評を得たキッズエリアでは、子ども向けのアクティビティやワークショップが展開されました。同エリアは自然教育研究センターの運営のもとで実施され、小さなお子様でも安全かつ安心して自然の魅力やアウトドアの楽しさに触れることができる空間となり、連日多くの親子連れで賑わいました。



矢口高雄の世界展

『釣りキチ三平』などで知られ、世界中にファンを持つ漫画家・矢口高雄氏の美麗なイラストが堪能できる「矢口高雄の世界展」が出版。厳選された20点が複製原画として展示され、オリジナルTシャツやグッズ、ムック本『矢口高雄の世界』の販売も行われ、大きな反響を呼びました。



Running Zone

2026年の新テーマ「Run」を象徴するエリアとして新設された「ランエリア」は最新のランニングウェアのコーディネート提案と、ランニングとセットで楽しみたいプロテインコーヒーの試飲ブースを展開。さらに雑誌「FUDGE」との特別コラボレーション企画として、28日(日)に「FUDGEランニング部」のグループイベントが幕張周辺で開催されました。ランニング後は「TOKYO OUTDOOR SHOW」の会場を満喫できるという、ファッション・スポーツ・アウトドアが心地よく融合したスペシャルな体験イベントとなりました。



Vintage Gear Area

Arrows CampやTOMOSといったショップが出展し、時代を超えて愛され続けてきた幻の名品や、希少なヴィンテージランタンの展示・販売を実施。ちょっと珍しくてカッコいい、年代物ならではの深い味わいを持つギアたちが来場者を魅了しました。



Hiking Brand Zone

ファッションシーンにも多大な影響を与えている新進気鋭のブランドが集結。「SAVE SHOCK」、「Hiker's Gin」などが出展しました。さらに特設ステージにも登壇した「瓦奇岳」「The Empty Bottlers」「池尻ハイキングクラブ」などの人気コミュニティや、ランニングウェアブランド「TANNUKI」も軒を連ねた。



Ecology Area

「ネイチャーポジティブなアウトドア〜生物多様性に恵まれた日本のフィールドを育む、楽しむ。〜」をテーマに掲げたエコロジーエリアでは、単なるレジャーの枠を超え、自然をより良い状態へと再生していく新しいアウトドアの可能性が提示されました。アースデイ東京、プロギングジャパン、コンサベーションアライアンスジャパン、Surfrider Foundation Japan、日本自然保護協会、環境省「日本の国立公園」、東京チェーンソーズの7団体が出展ブースを構えた。



TOKYO CURRY SALON

今年のフードエリアも、アウトドアの定番「カレー」を大特集。「東京カレーカルチャー」プロデュースのもと、スペシャルエリア「東京カレーサロン」が展開されました。会場には、「Japanese Spice Curry wacca」や「Patta Nakameguro」「Cafe & Bar Cluster」など、全国から選りすぐられた10の人気店が一堂に集結。本格スパイスカレーから地産地消のジビエカレーまで、個性豊かな絶品カレーが勢揃いしました。来場者は家族や友人と名店の味の食べ比べを満喫し、こだわりのクラフトビールとともに「食とアウトドアカルチャーの融合」を五感で楽しむ大盛況のエリアとなりました。



VIP Area

2026年開催の新たな試みとして数量限定で導入された「VIPチケット(18,000円)」。入場時の大行列、駐車場の確保、休憩場所の不足といった大型イベント特有の悩みを一掃するこのチケット。専用ゲートから並ばずに入れる「VIPパス(2名分)」をはじめ、幕張メッセ敷地内の「専用駐車場(1台分)」、ゆっくりくつろげる「専用休憩所の利用」、さらに会場のキッチンカーで使える「フードチケット(1,000円×2枚)」がセット。「行列に並ばせないから子どもや愛犬への負担が減った」「大量に購入したかさばるギアを、すぐ近くの車へ置きに行ける」と好評を得ました。



Exhibition Booth

モビリティやアパレル、ライフスタイル、地方自治体に加え、「TOKYO DOG SHOW」との併催が2年目ということでペット関連企業も多数出展。アウトドアカルチャーに関連する様々な業種、合計301社(TOKYO OUTDOOR SHOW:226社、TOKYO DOG SHOW:75社)が集まりブースが展開された。各ブースでは新製品の発表から、地域やフィールドのPR、最新ギアのタッチ&トライ、特別価格でのお買い得商品の販売など、来場者へのアプローチもそれぞれの出展社が趣向を凝らしていた。実際に製品に触れたり、ブランドの作り手や担当者と直接話をする事で、リアルで熱量の高いコミュニケーションを取ることができるのも、このイベントならではの大きな魅力となっている。



AFTER HOURS

イベントを通じて、人脈と新しいビジネスチャンスを広げる場を提供。

出展社どうしの交流の場として閉場後に開催されたアフターアワーズ。多種多様な業種が一堂に会する本イベントにおいて、この場に参加することで業界の枠を超えた人脈が広がり、コラボレーションや協業といった新しいビジネスチャンスが飛躍的に増える重要なコンテンツとなっている。実際に、昨年のアフターアワーズでの出会いとコミュニケーションをきっかけに「ISUZU」と「KEEN」のプロジェクトが始動し、両者のコラボレーションによるKEEN特別仕様車が誕生。今年のTOS会場でも堂々とお披露目されるという、素晴らしい成果へと繋がった。

今年は「オリオンビール」の協賛を迎え、TOKYO OUTDOOR SHOW実行委員長である福井の乾杯の発声で和やかにスタート。美味しいビールを片手にリラックスした活気ある雰囲気の中、出展社同士の交流がますます深められた。また、トークコンテンツでは日本最大級の遊びの祭典「FIELD STYLE」の大西様と、TOKYO OUTDOOR SHOWの竹下が登壇。共に大型アウトドアイベントを牽引する立場として活発な意見交換を行い、業界全体のさらなる発展や今後の展望について熱く語り合った。



Present

豪華賞品が当たるプレゼント&来場者アンケートを実施。

出展ブランドやアウトドア関連メーカー各社から多数の賞品協賛をいただき、会場にてアンケートに回答すると抽選で豪華アイテムが当たるプレゼントキャンペーンを実施しました。多様化するアウトドアファンたちの現在の興味の対象や、ライフスタイルに関するリアルな声など、今後のビジネスのヒントとなる非常に価値のある情報を集めることができました。本アンケートを通じて集約された来場者の属性や動向データにつきましては、別紙の資料にて詳細にまとめておりますので、ぜひご確認ください。



スタンプラリー

街と会場、そして自然環境をつなぐ。「シブハラ アウトドアショップ スタンプラリー」

今年のTOKYO OUTDOOR SHOWでは、本会期に先駆けるイベントとして、6月18日(木)から27日(土)の10日間にわたり「シブハラ アウトドアショップ スタンプラリー」が開催されました。本企画は、渋谷・原宿エリアに集まる人気アウトドアショップ23店舗を舞台にしたデジタルスタンプラリーです。参加店舗には、ARC'TERYX、NANGA、CHUMS、KEENをはじめ、THE NORTH FACEの各店舗(STANDARD、Mountain、ALTER等)やA&Fカントリーなど、国内外の名だたるブランドが競合の垣根を越えて集結。参加者はLINE公式アカウントを通じて各店舗のQRコードをスキャンし、スタンプを3つ集めるごとにTOS会場(幕張メッセ)での豪華抽選会にチャレンジできる仕組みで、街でのショッピングから会場でのイベント体験までをシームレスに繋ぐ連動企画として大きな盛り上がりを見せました。さらに本企画は、獲得スタンプ1個につき10円が「公益財団法人日本自然保護協会」へ寄付されるチャリティ要素も備えていました。期間中には延べ221名の皆様にご参加いただき、集まったスタンプの総数は偶然にもジャスト1,000個を記録。総スタンプ数に対する寄付金額10,000円が実行委員会より寄付され、アウトドアを楽しむことがそのまま自然環境の保全活動に繋がるという、本イベントの理念を体現する素晴らしい成果となりました。



オフィシャルグッズ

ステージ登壇の気鋭ブランドと夢のコラボ! 話題沸騰のオフィシャルグッズ。

今年の「TOKYO OUTDOOR SHOW」オフィシャルグッズは、特設ステージでのトークセッションにも登壇して会場を沸かせた大注目の新鋭キャンブランド「TOKYO CRAFTS(タナちゃんねる)」および「HILLS FIELD(伊豆のぬし釣り)」とタッグを組んだ特別なコラボレーションアイテムがリリースされ、大きな話題を呼びました。それぞれのブランドとコラボしたTシャツは、両ブランドのファンはもちろん、多くのキャンパーが買い求める人気アイテムとなった。さらに、両者を交えた夢の「トリプルコラボTシャツ」も展開されるなど、アウトドア愛好家の心をくすぐる熱い企画となりました。また、イベントのメインビジュアルを手掛けた人気イラストレーター、JUN OSON(ジュン・オソン)氏によるグッズも登場。東京のビル群や東京タワーをポップに描いたアイコンックなデザインがステッカーやコーヒーバッグに落とし込まれ、今年ならではの記念アイテムとして高い人気を集めました。



Publicity

多角的なメディアミックスと大型テレビタイアップによる認知拡大。

2026年のTOKYO OUTDOOR SHOWでは、多様化する来場者層（アウトドアファン、ファミリー、愛犬家など）へ広くアプローチするため、雑誌、SNS、そしてテレビ放送や交通広告を掛け合わせた多角的なメディアプロモーションを展開しました。今年もテレビ東京との強力な名義後援タイアップが実現し、事前の露出から会期中の公開収録まで、イベントの認知度向上と新規層の獲得に大きく貢献する結果となりました。

雑誌広告

開催3ヶ月前から、株式会社三栄の媒体を中心に集中的な広告・パブリシティ展開をスタートしました。アウトドア、ファッション、クルマなど幅広いジャンルの媒体を活用し、トータルで35冊、15タイトルにのぼる雑誌に開催告知や特集記事を掲載。コアなアウトドアファンはもちろん、ライフスタイル層へ向けて確実なリーチを図りました。



auto sport



GOLF TODAY



men's FUDGE



FUDGE



GO OUT



HYPER REV



OPTION



Car Goods Magazine



GENROQ



G-ワークス



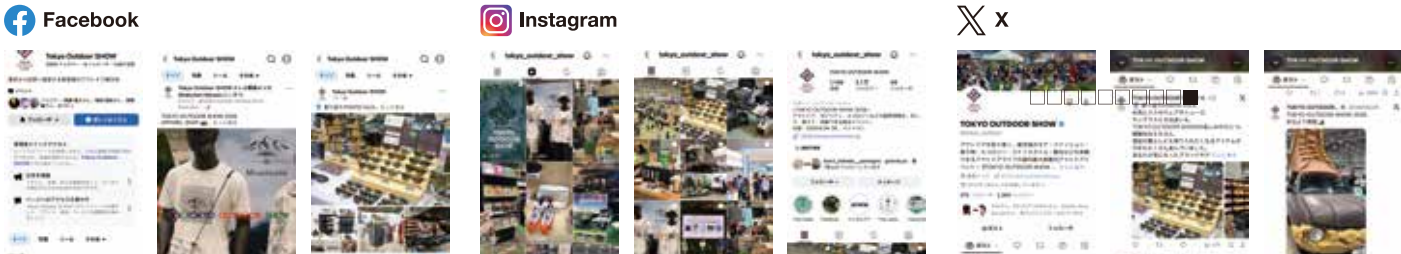
男の隠れ家



RUN + TRAIL

SNSアプローチ

TOKYO OUTDOOR SHOWの公式アカウント（Instagram、X等）をハブとして、出展ブランドやステージ登壇ゲストと連携した情報発信を行いました。会期前からの出展者紹介や、会期中の会場の熱気を伝えるリアルタイム投稿を実施。また、来場者によるハッシュタグ投稿やインフルエンサーによる拡散も相まって、SNS上でも大きな盛り上がりを創出しました。



テレビタイアップ

株式会社テレビ東京の後援により、各種番組やCM、交通広告を連動させた大規模なタイアップを実施しました。

CM・サイネージ展開

「よじごじDays」や「ならない日和!」などの番組枠で合計31本の15秒告知CMを放映。さらに京王線の車内サイネージ（12日間で約1,500回放映）や、テレビ東京社内サイネージ、公式HPToppでのカーセル掲出など、広範囲での露出を行いました。



番組「推しエンタTV」特集

TOSとTDS（ドッグショー）の見どころを直接アピール。過去に出演した井上裕介さん（NON STYLE）や美山加恋さんからのコメントも放送され、TVer等でも配信されました。



Media

アウトドアメディアによるブース出展と連動企画。

TOKYO OUTDOOR SHOWでは、主要アウトドアメディアが実際に会場へブースを出展。各メディアには、事前の開催告知に始まり、会場での独自コンテンツの展開、そして熱気にあふれた事後レポート記事の制作まで、イベントと深く連動した多角的な情報発信を行っていただきました。出展者にとっても「主要なアウトドアメディアの担当者に一度に会える」という大きなメリットを提供できました。極めて効率的かつ熱量の高いPR活動（メディアキャラバン）を会場内で完結させることもできました。

アウトドアメディア



オフィシャルインフルエンサーによるリアルタイムな熱気の共有

事前の告知はもちろん、開催期間中にはアウトドア、車中泊、ファッションなど多様なジャンルで活躍する「オフィシャルインフルエンサー」が多数来場してくれました。彼らのリアルな発信により、残念ながら会場へ足を運べなかった全国のアウトドアファンも、イベントの空気感を疑似体験することができました。



Muracamp



falo



マイキャン

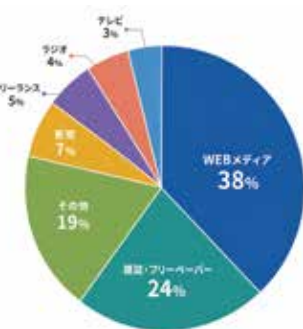
TOS2025メディア来場実績

会期中のメディア・プレス関係者の来場は、合計72媒体・129名となりました。特に初日のビジネスデイに多くのメディアが集中し、熱心な取材活動が行われました。

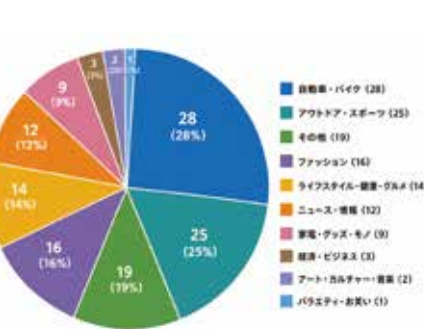
6月26日（金）ビジネスデイ：110名
6月27日（土）一般公開日：15名

6月28日（日）一般公開日：4名
合計：129名（72媒体）

〈媒体属性別実績〉



〈分類属性別実績〉



Web publication report

圧倒的なリーチ力とモビリティ・テック分野への高い注目。

本イベントに関するWEB露出件数は1,300件を超え、想定UU（ユニークユーザー）数は30億を超える圧倒的な情報拡散力を記録しました。特に「ジムニーノマドVILLAGE」や「オーバーランド」などの自動車・モビリティ系展示や、ポータブル電源・アクションカメラなどの最新テック領域への関心が極めて高く、主要ニュースポータルや自動車専門メディアの注目を独占する結果となりました。

〈分類別（対象）〉

対象	媒体数	想定UU/日
一般	1311	3,003,439,278
業界・専門	38	171,487
合計	1349	3,003,610,765

〈分類別（対象）〉

運営元	媒体数	想定UU/日
テレビ局	43	25,971,899
その他	713	164,699,043
ポータル	395	2,736,562,046
新聞社・出版社	150	40,589,592
新聞社・出版社（スポーツ紙）	該当なし	該当なし
新聞社・出版社（地方紙）	17	1,795,877
新聞社・出版社（中央紙）	31	33,992,308
合計	1349	3,003,610,765

想定UU等の数値について

ご報告項目の「想定UU/日」は、1日あたりのサイト訪問者数のことです。媒体資料や計測ツールを元に算出しておりますが実態と完全に合致するものではありません。また、サイトデータの定期更新は四半期毎（4月、7月、10月、1月）に実施いたします。想定UU数、想定PV数、広告換算値につきましても四半期毎に値が更新されますのでご了承ください。

BtoBプラットフォームとしての機能と今後の展望

多様なジャンルが融合したことで、単なる物販にとどまらず、異業種・異ブランドを繋ぐ「BtoBハブ」としての機能が実証されました。今後は、ニュース系・自動車系の強力な集客力を維持しつつ、コア領域である「本格アウトドア・登山」「ファッション」系専門メディアへの訴求をさらに強化すること、そして初日ビジネスデイにおける商談環境（BtoBマッチング）をより最適化させ、イベントをさらに進化させていきます。

〈Web media 媒体数 best 10〉

	内容	媒体数	想定UU/日
1	ニュース	804	2,884,274,150
2	自動車・バイク	168	58,898,991
3	一般総合	78	3,428,623
4	地域情報	58	1,161,201
5	経済・ビジネス	54	37,506,805
6	IT・コンピュータ	28	672,246
7	ファッション	21	420,188
8	家電・グッズ・モノ	20	1,157,846
9	芸能・エンタメ	18	3,188,170
10	女性総合	14	452,450

〈Web media UU数 best 10〉

	内容	媒体数	想定UU/日
1	ニュース	804	2,884,274,150
2	自動車・バイク	168	58,898,991
3	経済・ビジネス	54	37,506,805
4	一般総合	78	3,428,623
5	マンガ・アニメ	10	3,219,905
6	芸能・エンタメ	18	3,188,170
7	その他	9	2,797,515
8	鉄道・航空	3	1,900,938
9	地域情報	58	1,161,201
10	家電・グッズ・モノ	20	1,157,846

Media highlight clipping

■ マスメディア・主要ポータルでの大規模な認知拡大

日本テレビ「シューイチ」での放送や、Yahoo!ニュース、LINE NEWS、SmartNewsなどの国内最大級のニュースポータルアプリで多数の記事が配信され、コアなファン層にとどまらない一般層への幅広いリーチを実現しました。



■ 多様化を映し出すWEBメディアの反響

「CAMP HACK」などのアウトドア専門媒体に加え、「carview!」などの自動車系メディアが最新車両とのコラボを特集。「FUDGE」や「CLASSY.」といったファッション・ライフスタイル媒体も新しいアウトドアの形を魅力的に取り上げ、ジャンルを越えた露出が際立ちました。



TOKYO DOG SHOW 2026

Event Outline

■名称 TOKYO DOG SHOW 2026(東京ドッグショー2026)
■会期 2026年6月26日(金)、27日(土)、28日(日)
■会場 幕張メッセ 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1 国際展示場ホール1～3
■併催 TOKYO OUTDOOR SHOW 2026(東京アウトドアショー2026)
■開催スケジュール
●6月26日(金)ビジネスデイ[業界&報道関係者。バイヤー／一般特別公開]
10:00～18:00(10:00～14:00サイレントタイム)
※サイレントタイムは高校生以下入場不可
●6月27日(土)一般公開日 10:00～18:00
●6月28日(日)一般公開日 10:00～17:00

■入場料
＜前売入場券＞26日(金)特別入場券 ¥1,500 27日(土)、28日(日)入場券 ¥1,000
＜チケット取り扱いプレイガイド＞イープラス、ローソンチケット、楽天チケット
＜当日入場券＞26日(金)特別入場券 ¥2,000 27日(土)、28日(日)入場券 ¥1,500
＜VIP入場券＞
26日(金)、27日(土)、28日(日)各日¥18,000
※VIP入場券購入特典:VIPバス2枚(関係者入口より入場可)、専用駐車場1台、
フードチケット¥1,000×2枚、専用休憩所
※本イベントは保護者同伴に限り、小学生以下入場無料

■主催 TOKYO DOG SHOW実行委員会 ■企画制作 株式会社三栄 ■協力 株式会社ドッグラブラボ



愛犬との思い出と交流が広がった2年目の開催

2年目の開催を迎えた東京ドッグショー2026は、台風の接近により天候には恵まれませんでした、大きな被害もなく、安全に会期を終えることができました。今年は、併催の東京アウトドアショーとのエリアを隔てていた柵やゲートを撤去したことで、来場者が両イベントを自由に回遊できる会場構成を実現しました。会場全体で愛犬連れの来場者が行き交う光景が広がり、犬とアウトドアの高い親和性を改めて実感できる開催となりました。

また、東京アウトドアショーの出展者様にも犬用アイテムを販売いただくなど、イベントの垣根を越えた展開が生まれ、両イベントの相乗効果を感じられる会場づくりにつながりました。さらに、暑さ対策として屋内開催の価値を訴求してきましたが、今回は雨天時においても愛犬と快適に楽しめるイベントであることを来場者に広く認知いただく機会となりました。

東京ドッグショーは、「人と犬の温かく豊かな

生活を応援」をテーマに開催しています。愛犬とのかけがえのない思い出をつくる場であることはもちろん、来場者と出展者、そして出展者同士が新たな交流を育む場としても、その価値をさらに高めていきたいと考えています。今後も出展者、協賛各社、関係者の皆様とともに、より多くの方に愛されるイベントを目指し、さらなる発展に取り組んでまいります。



Report

●参加人数

6月26日(金) 曇りのち雨 10,013名(9,566名／104.7%)
6月27日(土) 雨 17,247名(18,519名／93.1%)
6月28日(日) 曇り時々雨 20,417名(18,996名／107.5%)
会期中合計 47,677名(47,081名／101.3%) ※併催TOKYO OUTDOOR SHOW 2026の来場者数含む合計。()内は2025年実績／前年比。

●出展者数 75社

●ブース数 94小間

Contents

Event Space

ビジネスデイの午後から楽しめるイベントスペースに。

今年のイベントスペースも多数のコンテンツをご用意いたしました。6月26日（金）はビジネスデイとしておりますが、午後からの一般特別公開に合わせ、今年は金曜日から楽しんでいただけるイベントスペースとしました。前回に引

き続き、プロカメラマンによる無料撮影ブースは連日、開場と同時に行列ができるほどの盛況ぶりでした。また、TOKYO DOG 似顔絵コーナーや本格スタジオフォトスポットも3日間を通して人気のコンテンツとなりました。

小川晃代・湯沢祐介 ペットグラファー 撮影ブース



@tetsu_photo2 愛犬フォトグラファー撮影ブース



WhitePhoto Project 2026 & LIVE and virtual写真展 i n TOKYO DOG SHOW



TOKYO DOG 似顔絵コーナー 高橋エツコ



TOKYO DOG 似顔絵コーナー Canako Inoue



TOKYO DOG 似顔絵コーナー アンディ・バーガー



STUDIO Runpink TOKYO



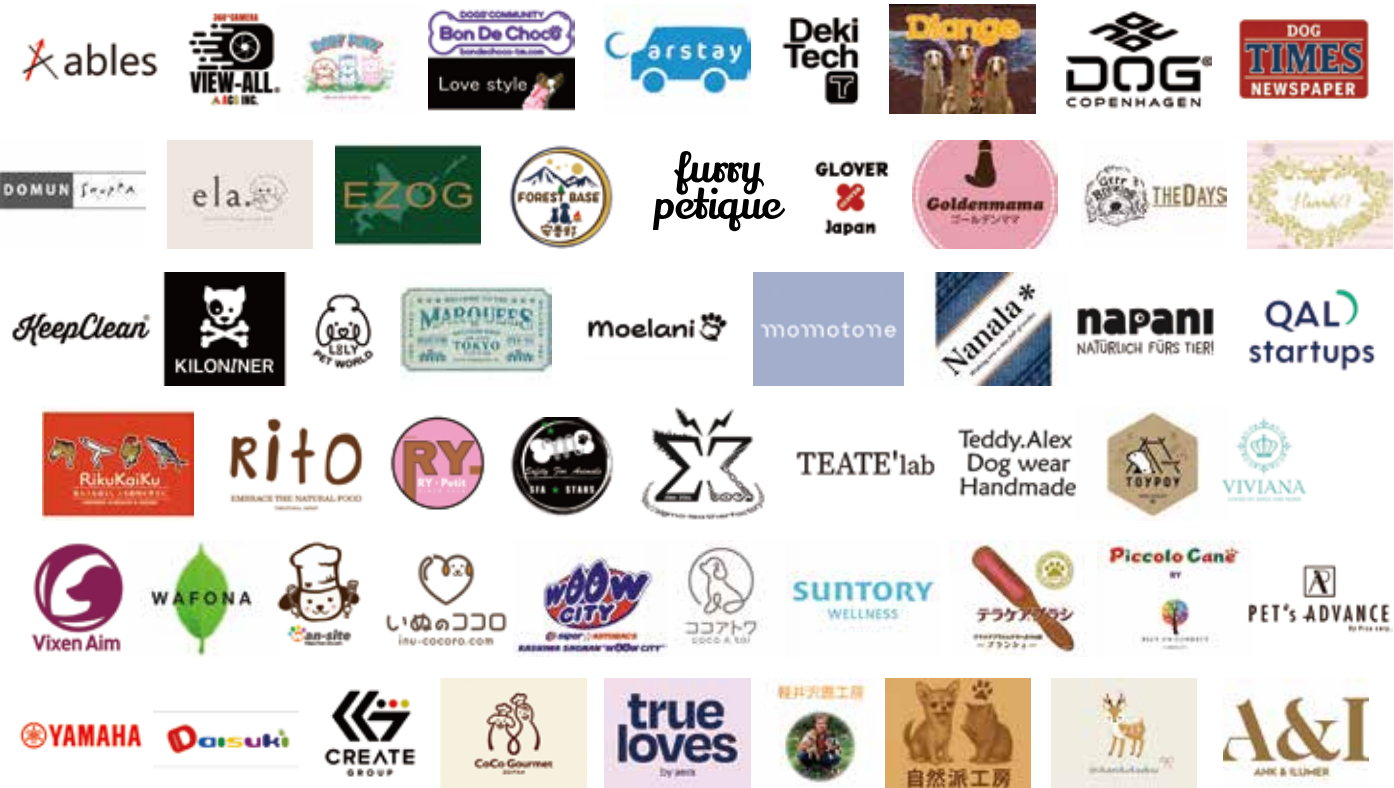
フォトスポット



Exhibitor Booth

愛犬との生活が豊かになる多岐にわたるブースが集結。

フードからアクセサリ、ヘルスケアなど、様々なアイテムが展示・販売されました。前回を超える70社以上の出展者様が集まり、来場者様と愛犬にとってとても有意義なイベントになりました。



Food Area

愛犬と食事を楽しめるキッチンカー&キッチンカウンターが出店。

フードエリアでは今年はすべての店舗で犬用の食事も提供していただけるキッチンカー&キッチンカウンターが出店いただきました。愛犬と一緒にご飯が食べられるとあって多くの来場者様が利用されていました。



Support & Sampling



木下のリフォーム

- 来場者用無料休憩所
- 株式会社木下のリフォーム
- 愛犬との快適な暮らしに適した素材を使用して、無料の休憩所をプロデュースしていただきました。室内、中庭、屋外を再現したブースは、多くの来場者様にご利用いただきました。

IRIS

- ペットトイレ用ペットシート
- IRIS OHYAMA
- 会場内全7箇所に設置されたペットトイレではアイリスオーヤマの「厚型 超吸収ペットシート レギュラー」を使用させていただきました。各所に設置されたペットトイレは多くの来場者様にご利用いただきました。

pal system

- PB商品の試食配布とサービスのご案内
- 生協の宅配 パルシステム
- ブース内では犬用の商品 (LinkRingさつまいもそのまま / LinkRingキャベツそのまま) と人用の商品 (カスタードプリン / クリーミーヨーグルト) の配布が行われました。

Purpo

- フードサンプリング配布
- スベシヤリテ
- 新商品「ペパロテ チキン」※カタログ、チラシ付き
- 東京ドッグショー入場ゲート(2F)にて数量限定で配布。

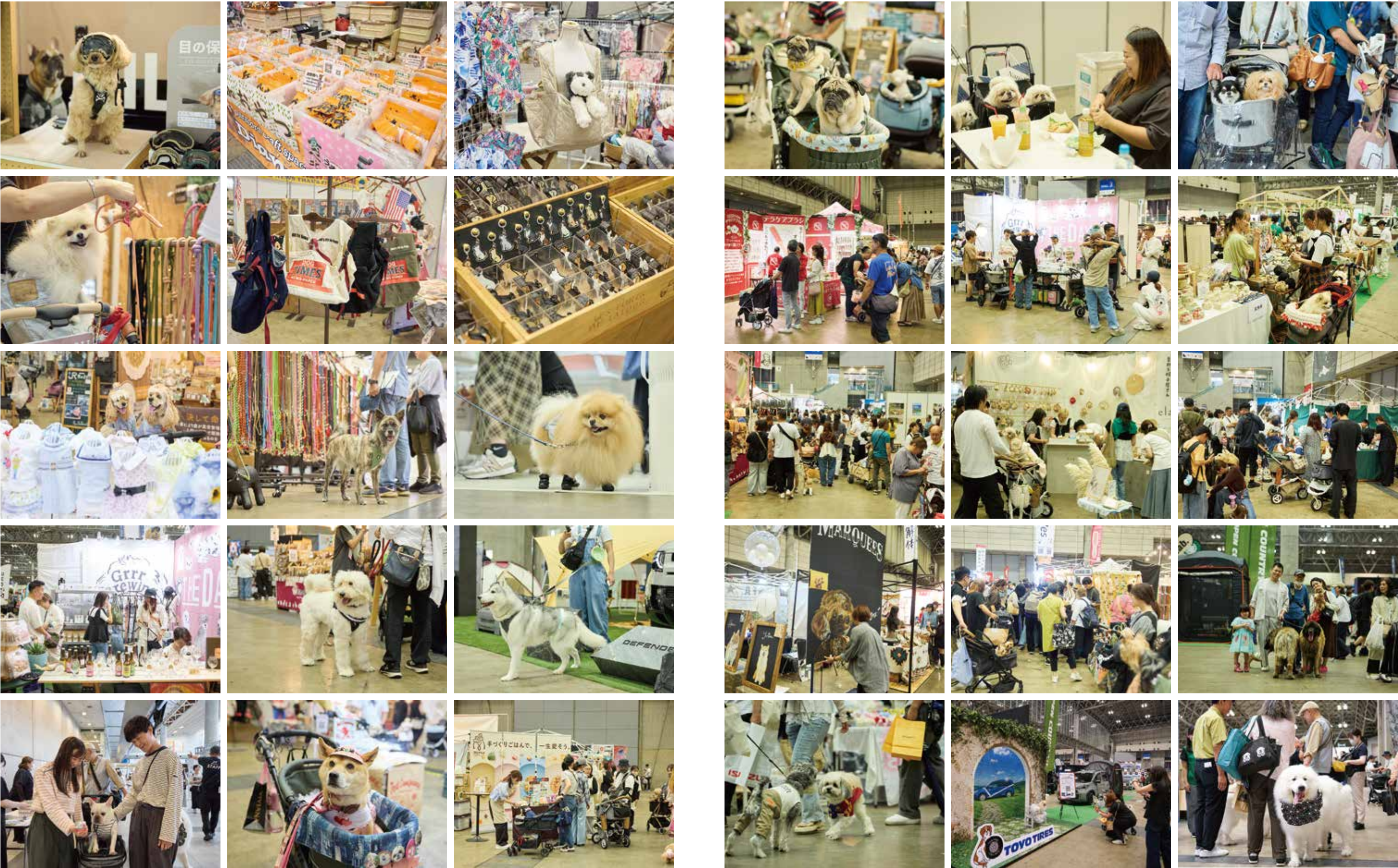
Presents

アンケートプレゼントを実施。

出展者様に ご協賛いただき、来場者、イベントに興味のある方を対象としたアンケートを実施しました。前回を超える数のご協賛をいただき、たくさんの応募をいただきました。アンケート結果に関しては、別途資料をご参照ください。ご協賛いただきました出展者の皆様、ありがとうございました。

ables 天然無添加まぐろスライスかつおスライスセット 5名様	ables yummyなヤギミルク 5名様	VixenAim株式会社、株式会社松種 フリーズドライ鮭 Lサイズ 2名様	VixenAim株式会社、株式会社松種 フリーズドライりんご Sサイズ 2名様	VixenAim株式会社、株式会社松種 フリーズドライ プリ Lサイズ 2名様	KeepClean KeepClean ホームケアスプレー(抗菌) 500ml 3名様	GLOVER Japan GLOVER Blossom Harness Sサイズ Khaki 1名様
GLOVER Japan GLOVER Breezy Harness Mサイズ Pink 1名様	GLOVER Japan GLOVER Collar Mサイズ Gray 1名様	サントリーウエルネス株式会社 Pet Health[ペットヘルス]3種セット 3名様	TOYPOY WORKSHOP OSUWARI TOWEL 1名様	FURRY PETIQUE CAMPING BEAR ペットケープ (ランダム抽選) 1名様	FURRY PETIQUE CAMPING BEAR ADVENTURE MAT (ランダム抽選) 1名様	RikuKaiKu パリパリtamiセット(ぽににくにくにくすかつぶ) 5名様
クリンビュー クリンビュー ペットの除菌・消臭スプレー 5名様	クリンビュー クリンビュー ペットの油汚れクリーナー 5名様	クリンビュー クリンビュー ペットの毛取りスポンジ 5名様	COCORPET Tuffy ジュニアアポーン ブルー 1名様	COCORPET Tuffy ジュニアアポーン イエロー 1名様	COCORPET Tuffy ジュニアアポーンメラン レッド 1名様	COCORPET Tuffy ジュニアアギザギザリングレッド 1名様
COCORPET Tuffy ジュニアファッション オレンジ 1名様	TOKYO DOG SHOW TOKYO DOG SHOW Tシャツ(Mサイズ/白) 3名様	TOKYO DOG SHOW TOKYO DOG SHOW ステッカー 3名様	TOKYO DOG SHOW TOKYO DOG SHOW お散歩シート(お散歩付) 1名様	TOKYO DOG SHOW TOKYO DOG SHOW お散歩ジャーナル 1名様	TOKYO DOG SHOW TOKYO DOG SHOW オリジナルステッカーセット 3名様	

Photo Report



ステージのタイムテーブル、プレゼント、会場見取り図を掲載した当日配布パンフレット。



TOKYO DOG SHOW

一人と犬の温かき豊かな生活を応援—

ワンちゃんも
ホールA
に集合!



QRコード
をスキャンして
会場まで移動

TOKYO DOG SHOWを存分に楽しむためのTOPICS

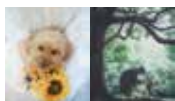
01 小川製犬種選択会
ペイトカラー 撮影ブース

ペイトカラーの犬種、通称「ペイトカラー」の小川製犬種、漢字が各犬種により特徴的な色を身に纏っています。
(撮影無料、貸出アークを1枚プレゼント)



02 @tetsu_photo2
愛犬フォトブック撮影ブース

愛犬フォトブック@tetsuが、愛犬の姿を写真から生み出し、高画質のペジウム本を製作してくれます。
(撮影無料、貸出アークを1枚プレゼント)



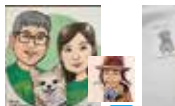
03 WhitePhoto Project 2026
る LIVE and virtual写真展
in TOKYO DOG SHOW

写真家 村本孝幸と愛犬の代表作「WhitePhoto Project」を
無料で観覧。限定した数種のプレゼントにも応募。会場内
に「YouLive」等設置予定です。
(撮影無料、貸出アークを1枚プレゼント)



04 TOKYO DOG 初顔縁コナー

東京最大の顔縁縁結ぶフェスティバル、TOKYO DOG SHOWにやってきました。
人気犬種と縁結びの犬種との交流の場に出会えます。



05 STUDIO Runkpin TOKYO

本格的にスタジオが有る珍しいイベントスペースが会場に登場。
犬の口寄せに力を入れた犬犬の姿も大々的に観覧できます。



06 他にも多様に渡る
フォスボットが集合

ある程度のブリードにも、ある程度のフリースタイルが揃っています。
人気犬種と一緒にTOKYO DOG SHOWの犬種大会がある
イベントの開催にむけて準備がすすんでいます。



07 無料サンプル配布中!

会場内にてアークの無料サンプルブック配布も実施中。
数量 有限 配布終了まで



08 抽選でさまざまなアイテムが当たる!
アンケートプレゼント実施中

イベント開催期間中に実施されたアンケートに答える
と豪華景品が当たるチャンス! 是非ご参加を。10/20(月)
TOKYO DOG SHOW アークイベント会場
で景品の抽選が行われます。



09 フードエリアも愛犬と一緒に楽しむもう!

フードエリアには愛犬と一緒に食事を楽しむブースが設置します。各店舗で愛犬用商品を販売してご利用いただけます。






[illegible]

会場のレイアウトと出展一覧。

[illegible]

TOKYO OUTDOOR SHOW 2026
TOKYO DOG SHOW 2026

EVENT REPORT

